

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成22年 9月 29日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	第4671500090号
法人名	医療法人一桜会
事業所名	さくらのお家よしだ
所在地	鹿児島県鹿児島市東佐多町269-2 (電話)099-245-5500
自己評価作成日	平成22年7月30日(金)

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kagoshima-kaigonet.com/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田2丁目48番13号
訪問調査日	平成22年8月20日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「生き生きと日々健やかに楽しい暮らし」の理念の下、穏やかに生活して頂けるよう気配りし、援助させて頂いております。特に力を入れている点ですが、季節を大切に！大切に！・・・と言う事です。ちまき作りやらっきょ漬け、梅干し作り、酢味噌作りなどはもちろんですが、節句・七夕飾り・お節作り・敬老会・クリスマス会等等・・・他のグループホームも行っていると思いますが、昔から継承されている行事ごとを大切にしております。この事が回想法に繋がっていると思われ、利用者の方々に嬉々とした表情で参加して下さっております。それに加え、当ホームは庭がとても広くて、その事がアピールできます。広い庭でご家族や地域の方々と共に運動会や夕涼み会、芋煮会など、ホーム内とは又違った雰囲気を楽しんで頂いております。また、当ホームは景色がとても良く、利用者の社交場であるリビングのソファから居ながらにして見える窓からの風景は大パノラマのようです。田んぼの様子だけでも四季を感じる事が出来ます。(春にはれんげの花・田植え・青く育つ稲・黄色に色づく稲穂)その上、ソファに居ながらにして見守る事の出来るツバメの子育てや巣立ちの様子・・・。季節の話題には事欠きません。開設して8年目に入りますので、利用者の方の身体的機能低下は避けられませんが、医療との連携を密にとる事で、利用者、ご家族、スタッフ三者が安心して生活できるよう支援させて頂いております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは広々とした田園地帯の中にあつて、遠くに緑の山々を眺め、ホームのリビングに居ながらにして、四季を感じ取れる環境を備えている。家庭的な雰囲気の中、季節感のあるメニューを取り入れ、ちまき作り、ラッキョウ漬け、梅干、酢味噌作りなど、利用者と共にしている。リビングの一隅に利用者、職員手づくりの品物が飾られ、楽しい食卓を演出している。

重度化が進む中、「生き生きと日々健やかに楽しい暮らし」という理念の実現に、医療との連携、日々の健康管理により、安心した日常生活を支援している。地域の事業者同士で「地域ケア交流会」を立ち上げ、認知症ケア啓発活動や学生の職場体験など地域貢献も実施している。春にはツバメの子育てや巣立ちの様子を見ながら利用者、職員の話は広がり、活気に満ちた笑い声が響いているホームである。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
・理念に基づく運営					
1	1	<p>理念の共有と実践</p> <p>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている</p>	<p>理念のサブタイトル「住み慣れた町で文化的な生活」の下に理念の共有に努め、吉田文化祭作品出品や福祉フェア参加等実践に繋げている。</p>	<p>「いきいきと、日々健やかに、楽しい暮らし」という理念と、「住み慣れた町で文化的な生活」のサブテーマもホームの玄関、パンフレット、重要事項説明書にも掲げ、全職員が日々実践に向け努力している。</p>	
2	2	<p>事業所と地域とのつきあい</p> <p>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している</p>	<p>近所の方々との挨拶は勿論の事夕涼み会等に声掛けし、参加を頂き、交流を図っている。</p>	<p>「地域ケア交流会」や「いきいき地域サロン」において認知症ケア啓発を図っている。地域行事の鬼火たき見学、文化祭への作品出品など参加している。小、中、高校生の職場経験学習や教職員研修など受け入れ、交流を図っている。</p>	
3		<p>事業所の力を生かした地域貢献</p> <p>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている</p>	<p>地域ケア交流会の一員として、定期的に行われる研修の担い手となり、地域の方々に知識や情報を提供している。</p>		
4	3	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2か月に一回行われる運営推進委員会にて、現在の状態、当該ホームの行事など報告し、また、意見を聴くことでサービスに活かしている。</p>	<p>定期的に民生委員、自治会長、幼稚園園長、消防分遣隊、行政、旧町議に参加してもらい開催している。家族の参加が難しい状況であるが、地域の高齢者事情や地域行事の情報提供などをサービス向上に活かしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる</p>	<p>運営推進委員として隔月に参加して下さり、行政の立場から貴重な意見を頂いている。</p>	<p>市担当者とは運営推進会議以外にも機会をとらえては積極的に連携をとっている。生活保護受給の利用者もあり、定期的に報告している。介護相談員との情報交換によりサービス向上にも取り組んでいる。</p>	
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>委員会があり、研修会を行い、スタッフ全員が身体拘束をしないケアに取り組んでいる。また、ミーティングで毎月身体拘束廃止委員会議内容の報告を行っている。</p>	<p>委員会があり、年2回、法人内研修とホーム内でも勉強会をもち、全員で身体拘束の無いケアに取り組んでいる。日中は施錠しないで見守り重視のケアを行っている。帰宅願望の強い利用者にはドライブなどで気分転換を図っている。</p>	
7		<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>定期的に研修を行い、また、ミーティングでも報告がなされ、スタッフそれぞれが自分の事と捉えている。</p>		
8		<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>ミーティングの議題に入れ、簡単な内容の情報提供を行った。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>改定の際は口頭にて文書内容の説明をさせて頂き、不安や疑問点を軽減できるよう努めている。また、スタッフも情報を共有している。</p>		
10	6	<p>運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族会などを開き、意見を述べる機会を作り、要望をお聞きし、運営に反映させている。特に面会時はリラックスした雰囲気の中で、対話に努め、かねての思いを自然な形で引き出す事に努めている。</p>	<p>年2回の家族会や面会時、誕生会などを開催して家族の意見を引き出す機会を作っている。対話の中からの情報や介護相談員を介しての利用者の意見、要望なども聞いて運営に反映させている。</p>	
11	7	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>毎月の主任会やミーティングなどで、職員の意見を述べる場を設け、運営に反映させている。</p>	<p>職員は各委員会に属しており、役割を持って業務にあたっている。ユニット間の行き来があり、利用者と職員はすべてなじみの関係ができています。月1回のミーティングには各自が活発に意見や提案を述べ、その都度話し合い解決に向け、取り組んでいる。職員は向上心を持って勤務している。</p>	
12		<p>就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>			

鹿児島県 グループホーム さくらのお家よしだ 1ユニット

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>法人内で基礎研修（就業一年未満対象）・専門研修（その他）を行い、研修を受ける機会が設けられている。法人外研修も可能な限り、受ける機会がある。</p>		
14		<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>御本人との面会を通じ、本人の希望に耳を傾け、安心した生活を確保できる体制づくりに努めている。</p>		
16		<p>初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>家族との信頼関係作りが利用開始に必要な事と認識しており、納得して頂けるようコミュニケーション作り努めている。</p>		
17		<p>初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>利用にあたってその方、家族が必要としているものを見極め、他サービス利用も考えた体制を作っている。</p>		
18		<p>本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>日常生活援助をしている事を職員は理解しており、業務に没頭することなく自然体で毎日の何気ない対話に努め、共に過ごし支え合う関係づくりに努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>行事など一緒に過ごせる時間を作ったり、家族と外出・外泊できるように家族と共に本人を支えていく関係を築いている。</p>		
20	8	<p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>友達が気軽に面会に来られる環境があり、また、行きつけの美容室との関係が途切れない様、家族との連携を図り、自己実現できるように配慮している。</p>	<p>利用者居住地の民生委員や友人、家族の訪問がある。居住地の敬老会参加や行きつけの美容室、自宅訪問、お墓参りなどなじみの場所への訪問も個別に支援している。</p>	
21		<p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>職員は常に利用者間の関係を把握し、利用者の環境にアンテナを張り、トラブルを未然に防ぐ努力をするなど、お互いが楽しく生活できるよう努めている。</p>		
22		<p>関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用 契約 が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>契約が終了したご家族とスーパーなどでお会いする事があるが、声を掛けたり掛けられたりがある。ニーズに応じて相談に応じる用意がある。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>生活の中での会話で本人の希望や意向を汲み取り、把握に努めている。帰宅したい方など困難な場合は、家族本位になっている。</p>	<p>利用者の高齢化が進み自分で決定する事が困難な状況になっている。職員の気づきをもとに話し合い、本人の希望や意向をくみ取る努力をしながら支援している。</p>	
24		<p>これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>日常生活の対話の中で本人または家族からの情報収集に努めている。</p>		
25		<p>暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている</p>	<p>毎日のバイタルチェックや医療連携で一人一人の身体状況の把握に努めている。心的状況は表情や態度顔色などで察知できるよう努めている。</p>		
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>スタッフによるカンファレンスなど行い、又ご家族との連携を図りながらご本人が生活しやすいように介護計画を作成している。</p>	<p>利用者主体の暮らしを反映した介護計画を作成している。アセスメント、モニタリングを繰り返しながら設定期間ごとの見直しはもとより本人、家族の要望や変化に応じて臨機応変に見直している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>日々の様子や気付きなど業務日誌や個別ケア記録に記載し、職員間で共有し介護計画の見直しに活かしている。</p>		
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>当該ホームは認知症対応型共同生活介護の為、多機能のサービスは限られており、柔軟な支援が出来ているとは思われない。</p>		
29		<p>地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>吉田文化祭に作品を出展したり、地域の鬼火焚きに参加するなど、地域の方々と交流しながら、また、その事を話題に取り入れるなど豊かな暮らしに繋がっている。</p>		
30	11	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>それぞれの利用者の方々がかかりつけ医をお持ちで、医師との連携を図りながら適切な医療を受けられるよう支援している。</p>	<p>本人、家族希望のかかりつけ医の受診支援ができています。特別な受診に関しては主治医の紹介状を持参し、家族が同行している。職員が同行した受診はその都度家族に報告している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>毎日、利用者の状態の報告を協力医療機関へ報告し、また、医療連携により週3回以上看護師の来ホームを受けて状態の把握が出来ている。</p>		
32		<p>入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>利用者の方が入院した際速やかに状態報告の連携を図り、安心して入院生活が出来るように努めている。</p>		
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>主治医や看護師及び職員など、早い段階からご家族との話し合いを行い重度化若しくは終末期の支援に取り組んでいる。</p>	<p>入居時、重要事項説明書に記載している「重度化対応に係る指針」や「看取り指針」を説明し、同意をもらっている。終末期のケースが出た際は、再度家族と担当者会議をもって方針を共有し、チームとして支援している。</p>	
34		<p>急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>事故発生・急変に備え基本的な流れをマニュアル化する事で戸惑う事がないようにしているが、定期的な訓練は行っておらず、今後その取り組みが必要である。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年2回の災害訓練や月一回のスタッフ同士で避難訓練シュミレーションを行い、避難ルート確認を行っている。地域の方にも協力を頂ける体制がある。</p>	<p>夜間想定 of 災害訓練及び全職員、交替で個々にシュミレーションを実施している。法人の職員と近隣の協力体制を話し合っている。通報システムも設置し、今年度はスプリンクラーの取り付けも予定している。備蓄の点検も定期的 to 実施している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人一人の人格を尊重し、配慮しながら言葉かけをしているが、十分とは言えない。	接遇やプライバシー保護についての勉強会を定期的に行い、職員の自然体での関わり、利用者と同じ位置の目線で会話することを心がけ、トイレ誘導時の対応など、利用者の誇りやプライバシー保護に配慮したケアを実施している。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日常生活援助の中で、日々コミュニケーションをとり、感情の意図的表出が出来るように心がけている。	/	/
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	お一人お一人が出来る範囲で自分の生活を段取り、ペースを作っている。その中で一日の過ごし方の支援を行っている。	/	/
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	それぞれ掛かり付けの美容院へ行かれたり、ホーム内でおしゃれ染め支援や髪カットをし、おしゃれをして頂いている。毎日お化粧をしている方もいる。	/	/

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>ごますりやゆで卵むき、台拭きや片付けなど、一緒に家事活動を行っている。また、食欲増進や目で楽しむ工夫も行っている。</p>	<p>食事を一日の大切な活動の一つとして、利用者それぞれの能力や状態に応じてできる事を職員と共に行っている。旬の食材で季節感を出したり、行事食など食欲増進につながるように、目で楽しむ工夫も考慮している。</p>	
41		<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>一人一人、食事量や水分摂取量を記録し、スタッフ間で情報を共有している。不足分は気に掛け、代替えなどで補えるよう援助している。</p>		
42		<p>口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>声掛けにて一緒に洗面所に立ち、口腔ケア介助している。ハミングパッド（口腔ケアブラシ）など使用し、丁寧に食物残渣を取り除いている。</p>		
43	16	<p>排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>お一人お一人の状況に合わせて、トイレ誘導を行い、排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>個々の排泄状況を業務日誌に記入したり、専門業者の情報も参考に自立に向けた支援を行っている。日中は声掛け誘導しながら、夜間は十分な睡眠が取れるように、パット交換やリハビリパンツの着用及びポータブルトイレを使用して、排泄の失敗を軽減している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	便秘気味の方には繊維性の食物を摂って頂ける様、献立やおやつに配慮している。また、適度な運動の声掛けをし、排便の促しに心がけている。		
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	リハビリなど週2回あり、その日は入浴はできない。が、それぞれがご自分で入浴の意思決定をされ、個々に応じて希望に添えるよう支援している。	基本的には毎日の入浴で、リフト浴を活用し、身体の不自由な利用者でも安全に入浴できるよう配慮している。時にはドライプして足湯を楽しむこともある。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	リビングのソファや居室など、ご自分の過ごしたい所で自由にその日を過ごして頂いている。		
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	処方された薬については、その都度処方箋で確認し、副作用等についても、理解に努め、異常がある場合には主治医に連絡する体制にある。		
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	季節に応じた行事やピクニック・ドライブなど楽しみごとの支援を行っている。また、個々の生活にも合わせ、気分転換の支援を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している</p>	<p>手作りのお弁当持参で戸外に出かけ、季節を感じて頂ける様支援している。また、利用者の方もご家族と出かけることも多々ある。</p>	<p>天候の良いときは庭に出たり、周囲の山川や田園を眺めながらの散歩やお茶会、食事会を楽しんでいる。買い物や地域行事、ホーム行事には家族も参加し、送迎の協力支援を受けるなど家族との連携を図っている。常時、ドライブに出かけ、季節を感じてもらえるよう支援している。</p>	
50		<p>お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>お金を使う事は普通の事とスタッフは捉えている。使用時はご家族との連携をとりながら情報を共有している。</p>		
51		<p>電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話をかけたいと希望があれば、その都度対応している。また、日記などを書いている方には筆記用具など用意し、支援している。</p>		
52	19	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>廊下には文化祭出展作品を飾り、玄関には季節の花を飾るなどしている。また、その事を日常生活の中で会話の中に取り入れ、精神の安定に繋がるよう配慮している。</p>	<p>共用空間のダイニングとリビングからは、のどかな田園風景が眺められ開放的で明るい造りになっている。ソファの前にはテレビがあり、壁には季節にちなんだ飾り物が貼られ、ゆったりとのんびりとした日常を過ごしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>リビングやダイニング、それぞれの居場所があり、共用空間の中で一人になれる場所がある。また、気の合った利用者間で、それぞれの居室に訪問し、対話してコミュニケーションを図っている。</p>	/	
54	20	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>個々に応じて使い慣れたものを居室に持ってこられ、過ごして頂いている。また、ご家族の写真を貼るなど、居心地よく過ごせるよう工夫をしている。</p>	<p>畳の居室で、基本的にはすべて持ち込みとなっている。テレビ、タンス、テーブル、飾り物、家族の写真、ラジオなどなじみの物が置かれて個別性のある居室になっている。</p>	
55		<p>一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>お一人お一人の状況に合わせ、日常生活が安全で自立に繋がる工夫をしている。例えば立ち上がりがなんとか出来るが滑りやすい人にはマットを敷くなどしている。</p>	/	

アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)	1	ほぼ全ての利用者の
		2	利用者の2/3くらいの
		3	利用者の1/3くらいの
		4	ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員と一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	1	毎日ある
		2	数日に1回程度ある
		3	たまにある
		4	ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36,37)	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9,10,19)	1	ほぼ全ての家族と
		2	家族の2/3くらいと
		3	家族の1/3くらいと
		4	ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9,10,19)	1	ほぼ毎日のように
		2	数日に1回程度ある
		3	たまに
		4	ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	1	大いに増えている
		2	少しずつ増えている
		3	あまり増えていない
		4	全くいない

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11,12)	1	ほぼ全ての職員が
		2	職員の2/3くらいが
		3	職員の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	1	ほぼ全ての利用者が
		2	利用者の2/3くらいが
		3	利用者の1/3くらいが
		4	ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	1	ほぼ全ての家族等が
		2	家族等の2/3くらいが
		3	家族等の1/3くらいが
		4	ほとんどいない